

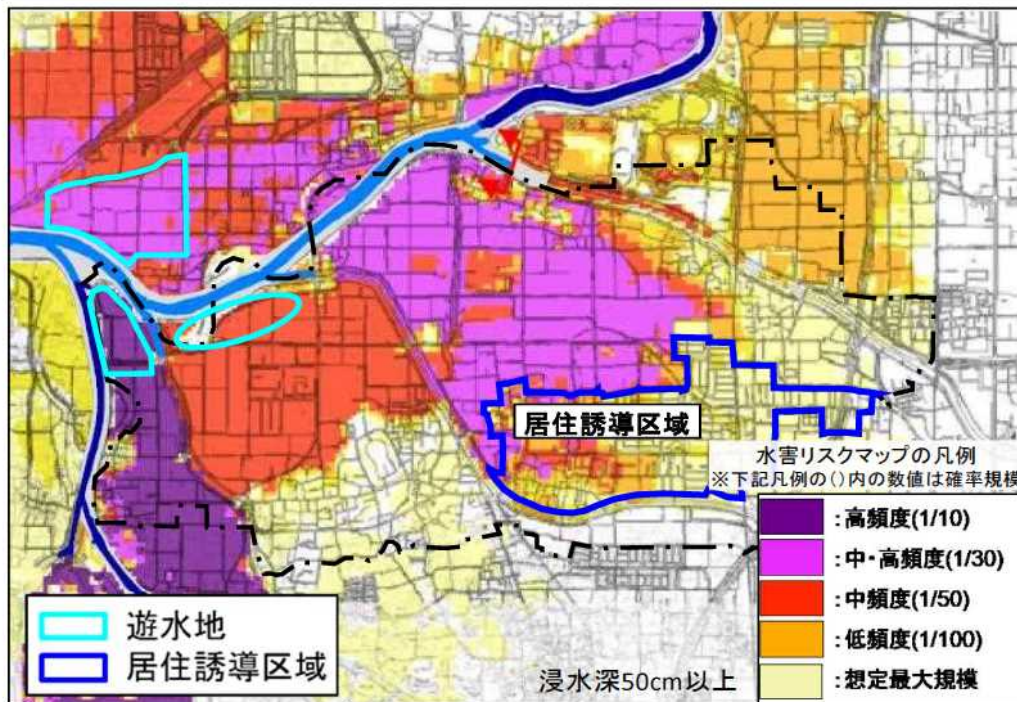
1. 流域治水

水害リスク情報の活用(水害リスクマップ)

- 浸水範囲と浸水頻度の関係を図示した水害リスクマップ(浸水頻度図)について、防災まちづくりを推進する地域における対策検討の充実に資するよう、外水に加え内水も考慮した水害リスクマップを作成。
- 水害リスクマップのベースとなっている多段階の浸水想定図を国土数値情報などでオープン化するとともに、床上浸水の可能性など、実感が得られやすい形で表示・提供し、情報の利活用を推進。

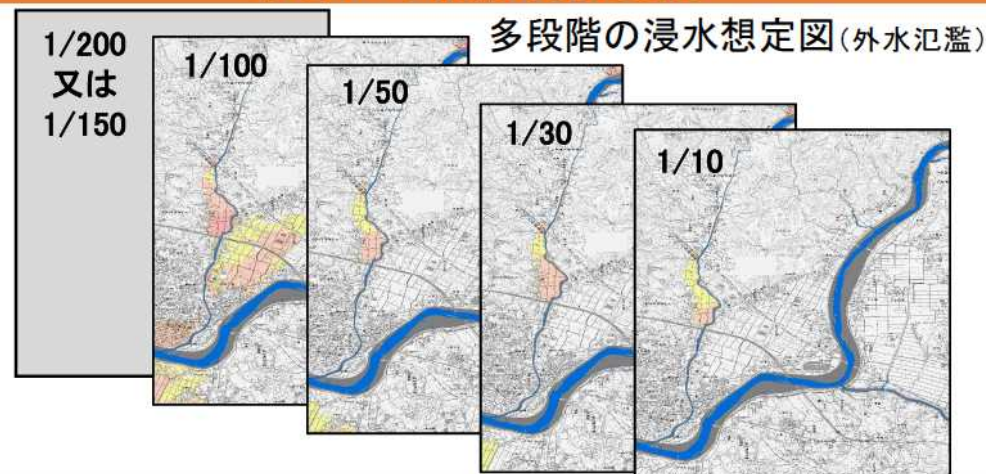
防災まちづくりにおける水害リスク情報の活用推進

防災まちづくりを推進する市町村等を対象に、外水に加え内水も考慮した水害リスクマップを作成の上、治水対策の検討や立地適正化計画における防災指針の検討・作成への活用を推進することで、水害リスクの高い地域を避けた居住誘導や、浸水に対する住まい方の工夫等を促進。



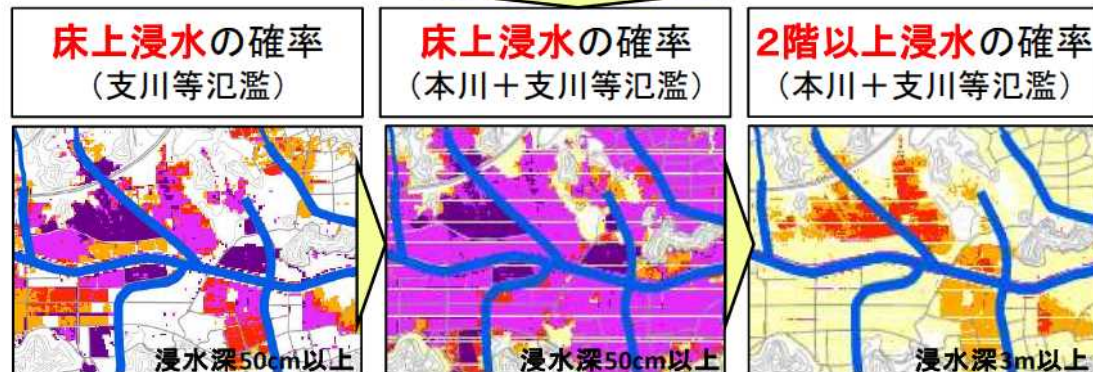
水害リスクマップを活用した防災まちづくり検討イメージ

水害リスク情報の見える化



令和5年度よりオープンデータ化に着手し、民間等の様々な主体における利活用を促進

実感が得られる形で見える化

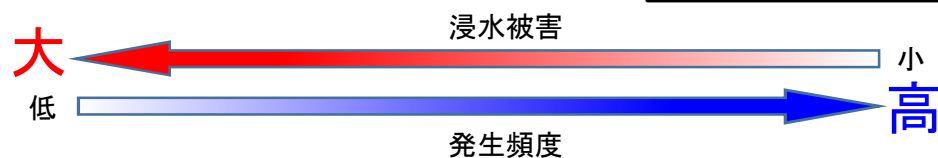
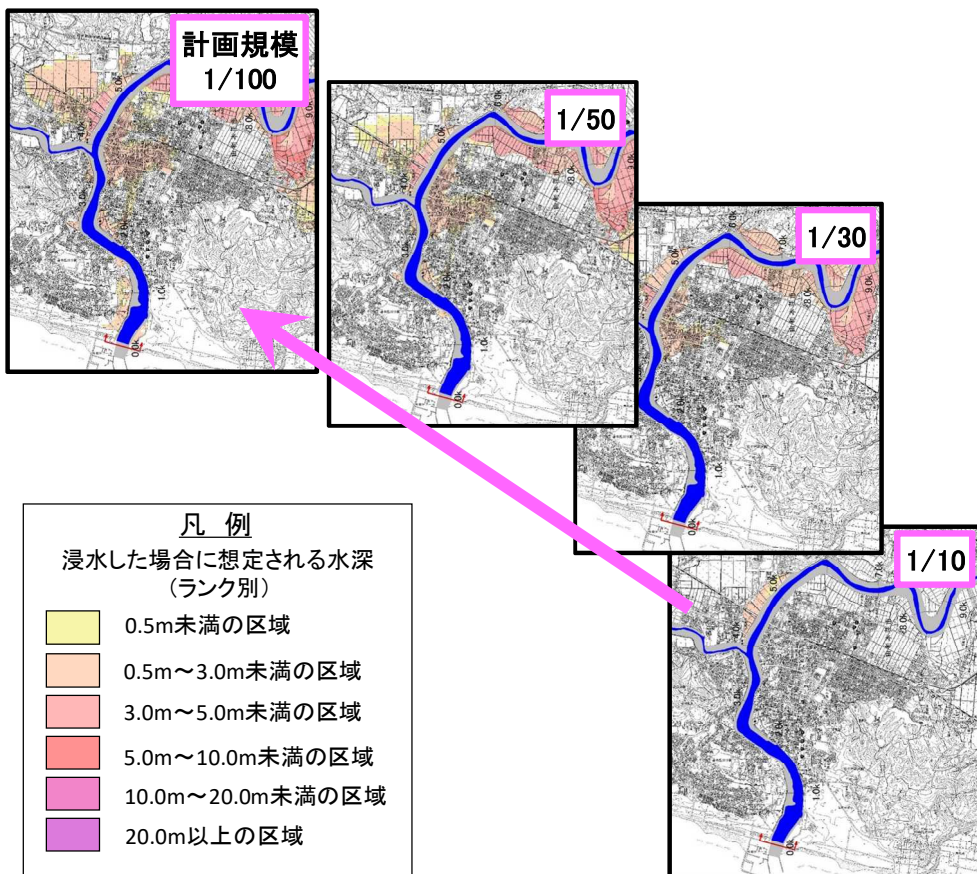


水害リスク表示のイメージ

「多段階の浸水想定図」と「水害リスクマップ」

＜多段階の浸水想定図＞

- 公表済みの想定最大規模に加え、より頻度の高い、複数の年超過確率毎の浸水想定図を作成。
- さらに、治水対策の整備段階ごとに作成。

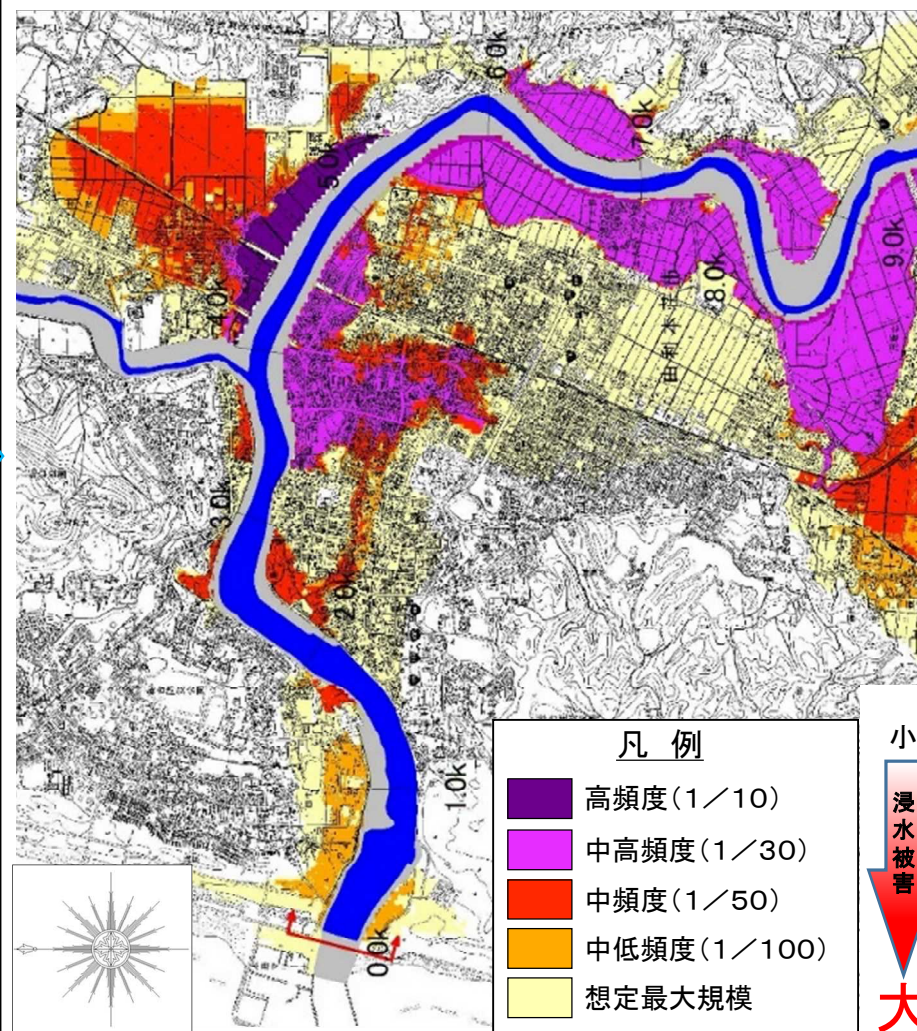


重ね合わせ



＜水害リスクマップ＞

- 想定最大規模～頻度の高い複数の年超過確率毎の多段階の浸水想定図を重ね合わせた図面。
- 各年超過確率毎の浸水区域を示した図面。



一部抜粋版

川吉子

多段階の浸水想定図
水害リスクマップ

(外水氾濫)

秋田河川国道事務所

【子吉川水系】

【多段階の浸水想定図】

整備段階	1/10 (高頻度)	1/30 (中高頻度)	1/50 (中頻度)	1/100 (計画規模)
現況河道 (R2末河道)	●	●	●	●
短期河道 (R7末河道)	●	●	●	●
中長期河道 (R16末河道)	●	●	●	●

今回添付

【水害リスクマップ】

整備段階	水害リスクマップにおける浸水深別		
	浸水が発生する範囲	浸水深50cm以上の範囲	浸水深3m以上の範囲
現況河道 (R2末河道)	●	●	●
短期河道 (R7末河道)	●	●	●
中長期河道 (R16末河道)	●	●	●

今回添付

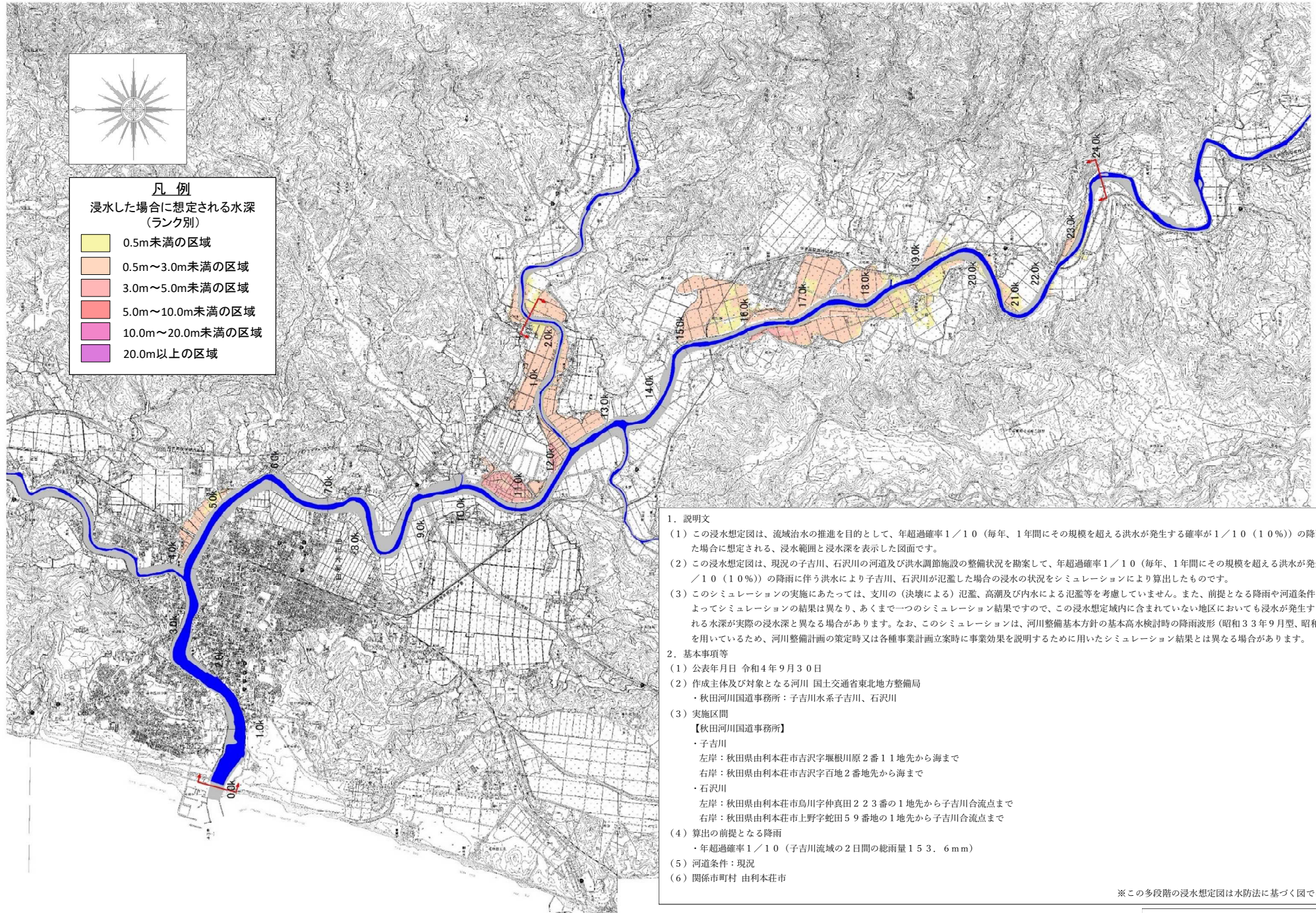


※秋田河川国道事務所HPに子吉川水系の水害リスクマップと多段階の浸水想定図を掲載
https://www.thr.mlit.go.jp/akita/river/19_koyoshi-risk/index.html もしくは「水害リスクマップ 子吉川」で検索

※国土交通省本省HPに全国の国管理河川の水害リスクマップと多段階の浸水想定図をまとめたポータルサイトを開設
https://www.mlit.go.jp/river/kasen/ryuiki_pro/risk_map.html もしくは「水害リスクマップ 国土交通省」で検索



多段階の浸水想定図 現況（様式）

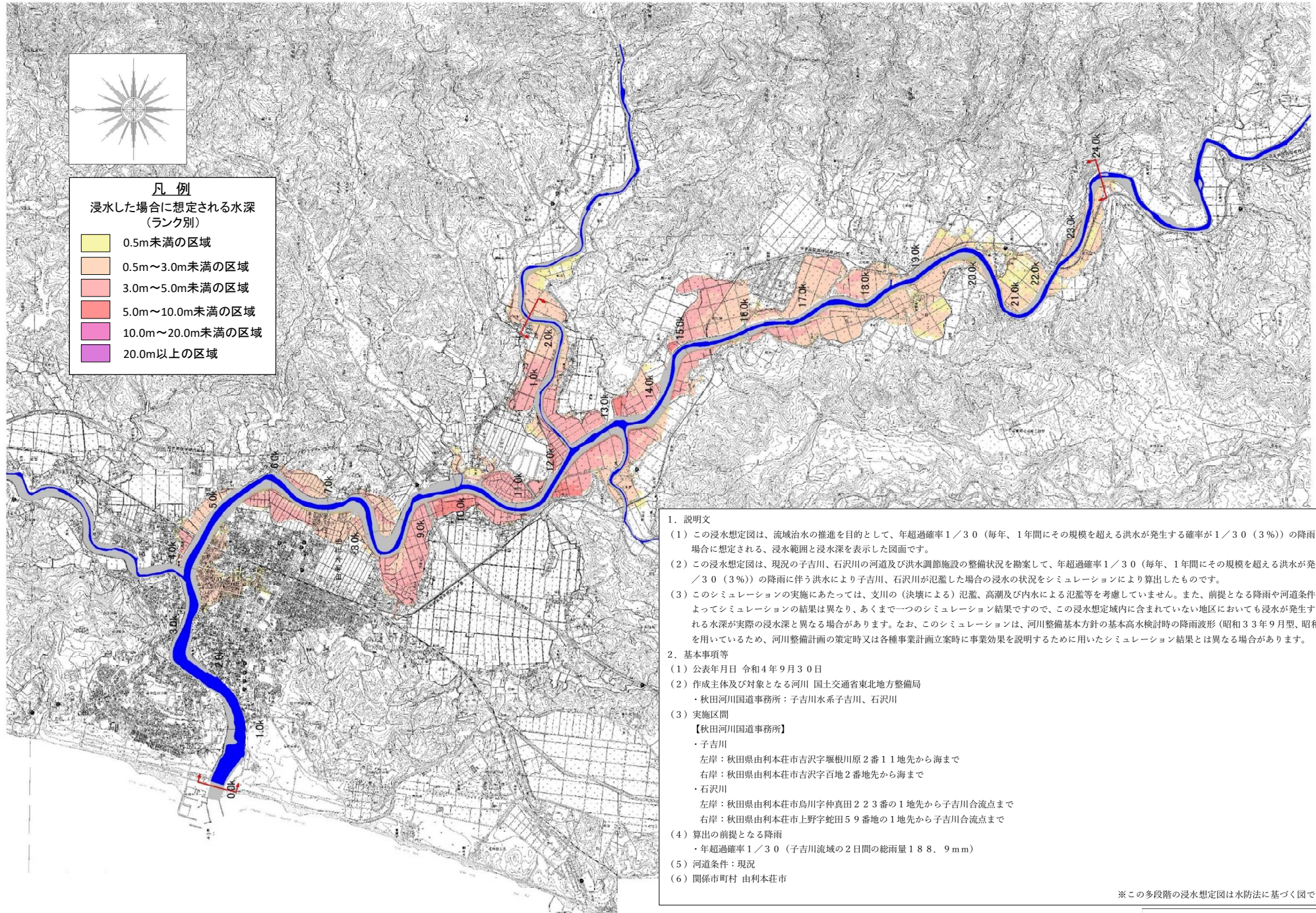


凡例
浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5m～3.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
10.0m～20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

1. 説明文
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10（10%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、現況の子吉川、石沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10（10%））の降雨に伴う洪水により子吉川、石沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和33年9月型、昭和59年9月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和4年9月30日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
・秋田河川国道事務所：子吉川水系子吉川、石沢川
 - (3) 実施区間
【秋田河川国道事務所】
・子吉川
左岸：秋田県由利本荘市吉沢字堰根川原2番11地先から海まで
右岸：秋田県由利本荘市吉沢字百地2番地先から海まで
・石沢川
左岸：秋田県由利本荘市鳥川字仲真田223番の1地先から子吉川合流点まで
右岸：秋田県由利本荘市上野字蛇田59番地の1地先から子吉川合流点まで
 - (4) 算出の前提となる降雨
・年超過確率1/10（子吉川流域の2日間の総雨量153.6mm）
 - (5) 河道条件：現況
 - (6) 関係市町村 由利本荘市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

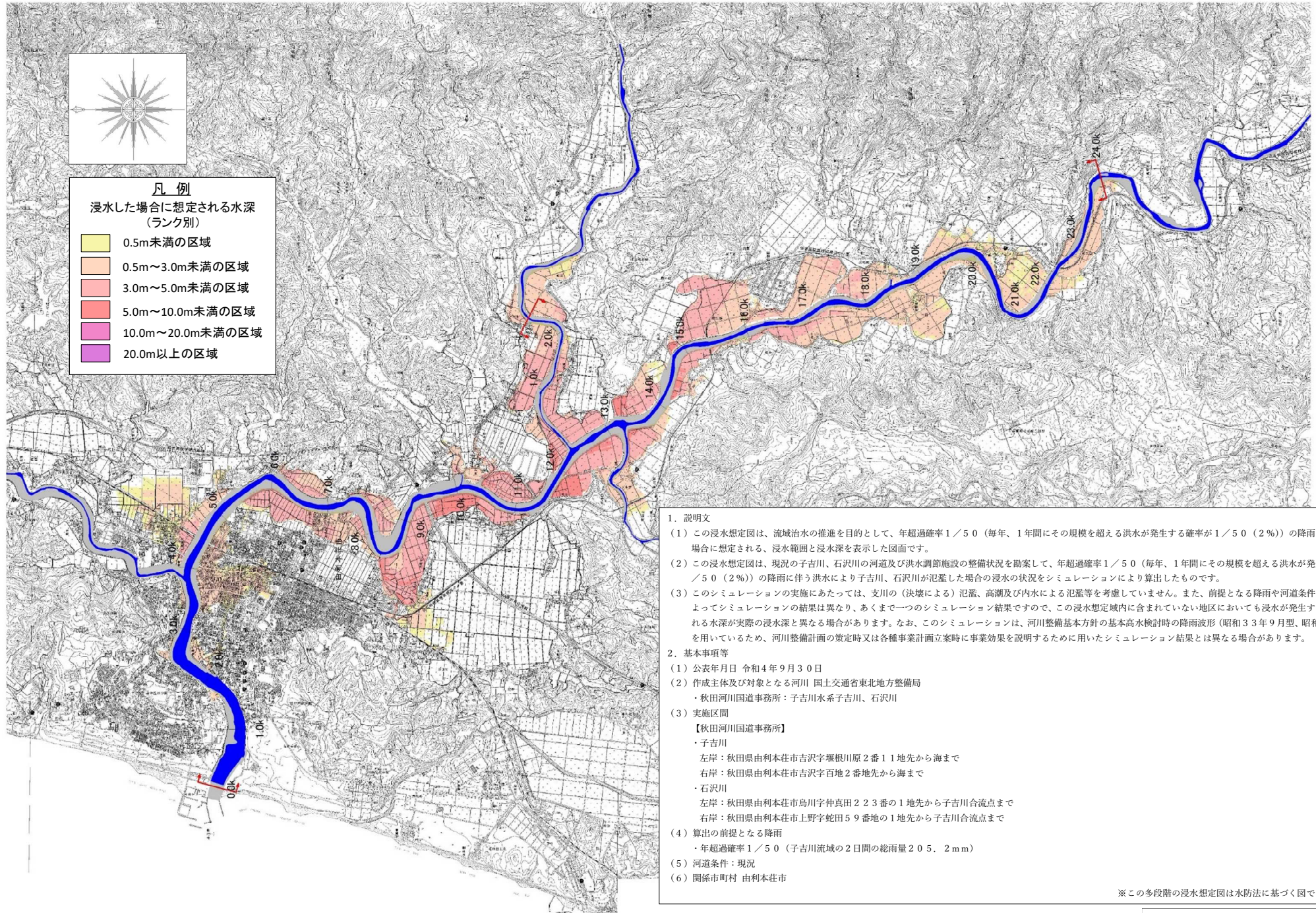


凡例
浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5m～3.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
10.0m～20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

1. 説明文
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、現況の子吉川、石沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%))の降雨に伴う洪水により子吉川、石沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型、昭和59年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和4年9月30日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
・秋田河川国道事務所：子吉川水系子吉川、石沢川
 - (3) 実施区間
【秋田河川国道事務所】
・子吉川
左岸：秋田県由利本荘市吉沢字堰根川原2番11地先から海まで
右岸：秋田県由利本荘市吉沢字百地2番地先から海まで
・石沢川
左岸：秋田県由利本荘市鳥川字仲真田223番の1地先から子吉川合流点まで
右岸：秋田県由利本荘市上野字蛇田59番地の1地先から子吉川合流点まで
 - (4) 算出の前提となる降雨
・年超過確率1/30(子吉川流域の2日間の総雨量188.9mm)
 - (5) 河道条件：現況
 - (6) 関係市町村 由利本荘市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

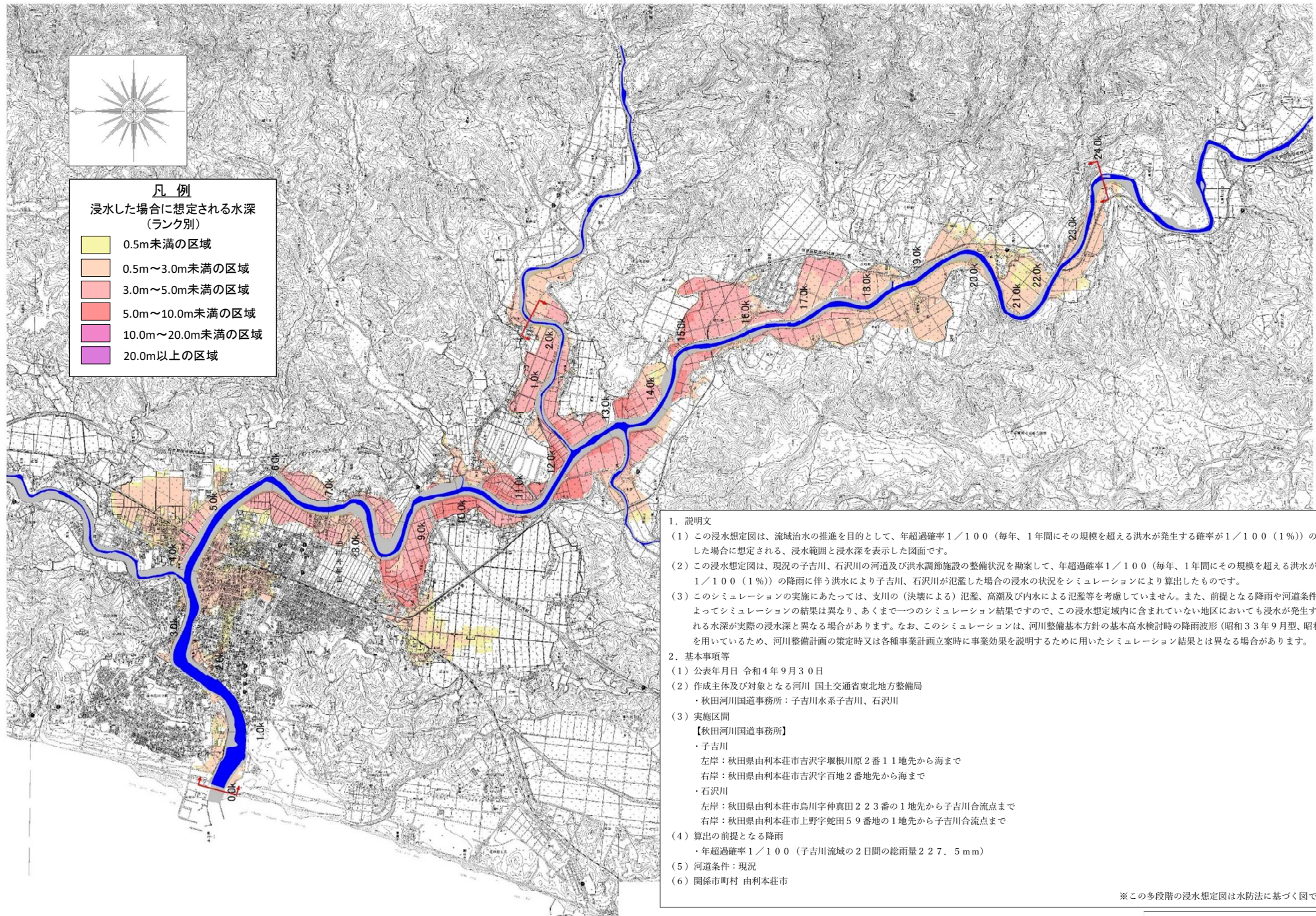


凡例
浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5m～3.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
10.0m～20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

1. 説明文
 - (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、現況の子吉川、石沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨に伴う洪水により子吉川、石沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和33年9月型、昭和59年9月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
2. 基本事項等
 - (1) 公表年月日 令和4年9月30日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
 - ・秋田河川国道事務所：子吉川水系子吉川、石沢川
 - (3) 実施区間
 - 【秋田河川国道事務所】
 - ・子吉川
 - 左岸：秋田県由利本荘市吉沢字根川原2番11地先から海まで
 - 右岸：秋田県由利本荘市吉沢字百地2番地先から海まで
 - ・石沢川
 - 左岸：秋田県由利本荘市鳥川字仲真田223番の1地先から子吉川合流点まで
 - 右岸：秋田県由利本荘市上野字蛇田59番地の1地先から子吉川合流点まで
 - (4) 算出の前提となる降雨
 - ・年超過確率1/50（子吉川流域の2日間の総雨量205.2mm）
 - (5) 河道条件：現況
 - (6) 関係市町村 由利本荘市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。



凡例
浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5m～3.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
10.0m～20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

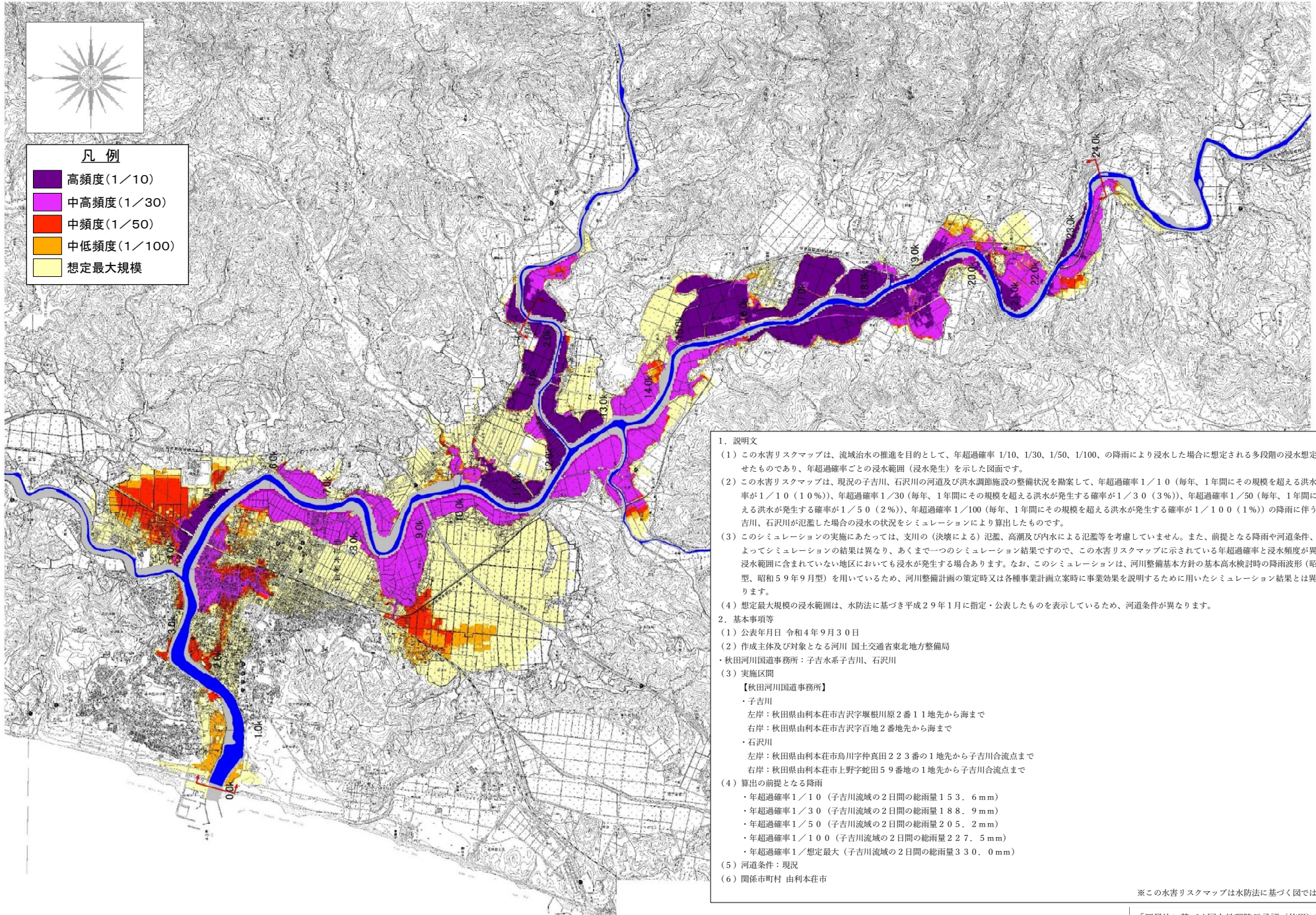
1. 説明文
 - (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、現況の子吉川、石沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））の降雨に伴う洪水により子吉川、石沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和33年9月型、昭和59年9月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
2. 基本事項等
 - (1) 公表年月日 令和4年9月30日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
 - ・秋田河川国道事務所：子吉川水系子吉川、石沢川
 - (3) 実施区間

【秋田河川国道事務所】

 - ・子吉川
 - 左岸：秋田県由利本荘市吉沢字根根川原2番11地先から海まで
 - 右岸：秋田県由利本荘市吉沢字百地2番地先から海まで
 - ・石沢川
 - 左岸：秋田県由利本荘市鳥川字仲真田223番の1地先から子吉川合流点まで
 - 右岸：秋田県由利本荘市上野字蛇田59番地の1地先から子吉川合流点まで
 - (4) 算出の前提となる降雨
 - ・年超過確率1/100（子吉川流域の2日間の総雨量227.5mm）
 - (5) 河道条件：現況
 - (6) 関係市町村 由利本荘市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

水害リスクマップ 現況（様式）



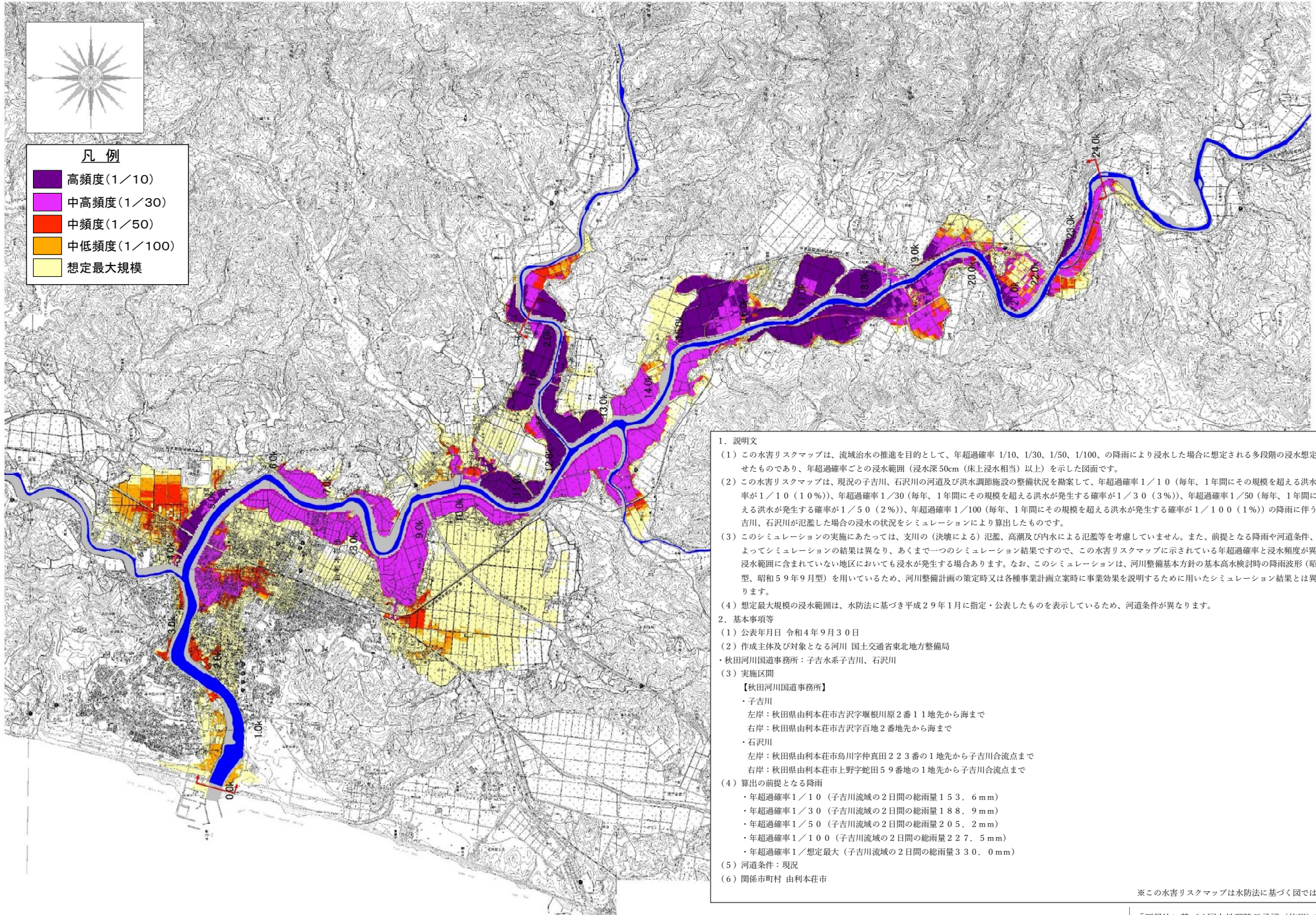
- 凡例**
- 高頻度(1/10)
 - 中高頻度(1/30)
 - 中頻度(1/50)
 - 中低頻度(1/100)
 - 想定最大規模

1. 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率 1/10、1/30、1/50、1/100、の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水発生)を示した図面です。
 - (2) この水害リスクマップは、現況の子吉川、石沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率 1/10 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/10 (1.0%)、年超過確率 1/30 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/30 (3.3%)、年超過確率 1/50 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/50 (2.0%)、年超過確率 1/100 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/100 (1.0%) の降雨に伴う洪水により子吉川、石沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型、昭和59年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
 - (4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成29年1月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。
2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和4年9月30日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
・秋田河川国道事務所：子吉水系子吉川、石沢川
 - (3) 実施区間
【秋田河川国道事務所】
・子吉川
左岸：秋田県由利本荘市吉沢字根川原2番11地先から海まで
右岸：秋田県由利本荘市吉沢字百地2番地先から海まで
・石沢川
左岸：秋田県由利本荘市島川字仲真田223番の1地先から子吉川合流点まで
右岸：秋田県由利本荘市上野字蛇田59番地の1地先から子吉川合流点まで
 - (4) 算出の前提となる降雨
・年超過確率 1/10 (子吉川流域の2日間の総雨量 153.6mm)
・年超過確率 1/30 (子吉川流域の2日間の総雨量 188.9mm)
・年超過確率 1/50 (子吉川流域の2日間の総雨量 205.2mm)
・年超過確率 1/100 (子吉川流域の2日間の総雨量 227.5mm)
・年超過確率 1/想定最大(子吉川流域の2日間の総雨量 330.0mm)
 - (5) 河道条件：現況
 - (6) 関係市町村 由利本荘市

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

子吉川水系 水害リスクマップ

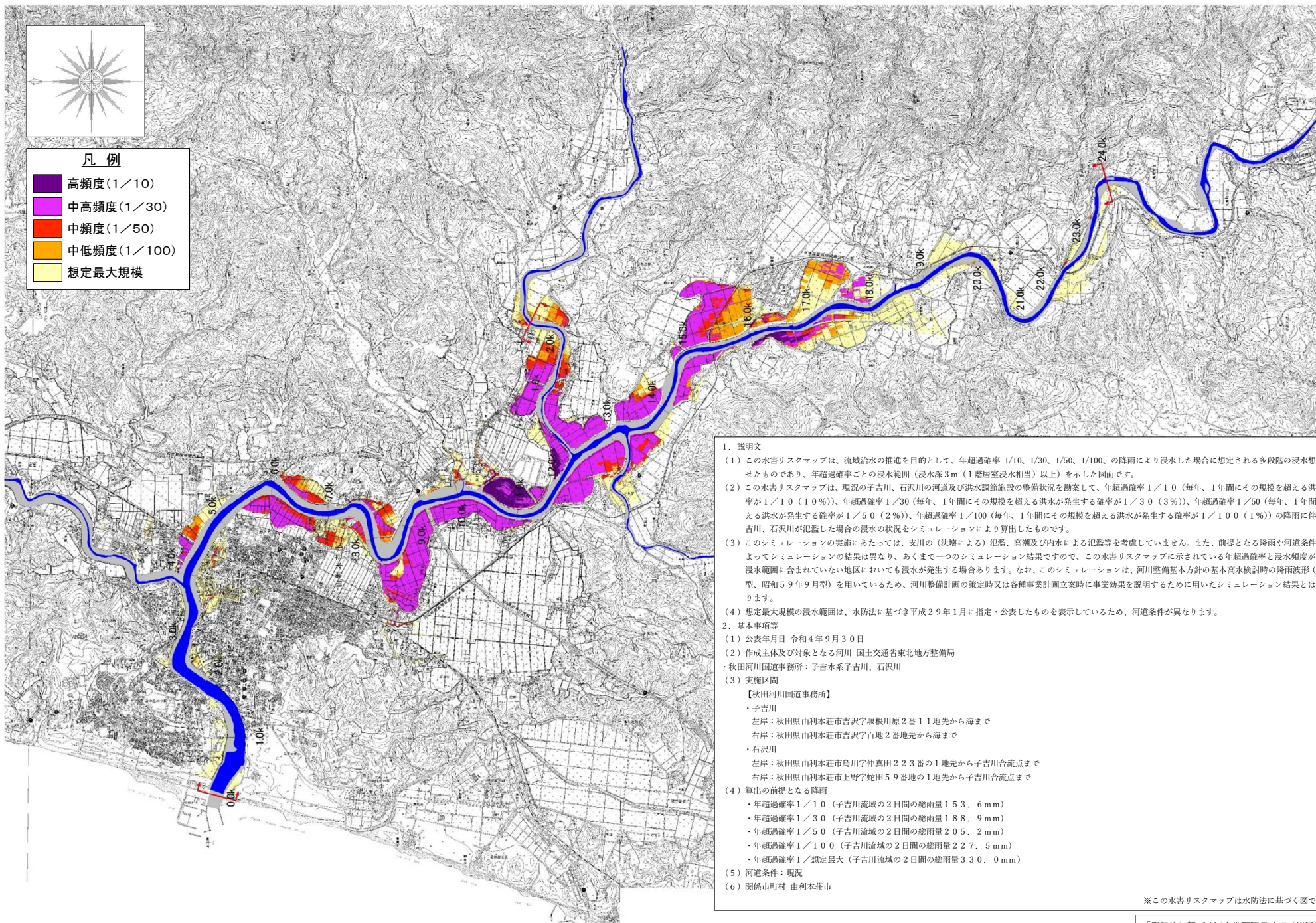
【現況(浸水深50cm以上の範囲)】



1. 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率 1/10、1/30、1/50、1/100、の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水深50cm(床上浸水相当)以上)を示した図面です。
 - (2) この水害リスクマップは、現況の子吉川、石沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率 1/10 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/10 (1.0%)、年超過確率 1/30 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/30 (3.3%)、年超過確率 1/50 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/50 (2.0%)、年超過確率 1/100 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/100 (1.0%) の降雨に伴う洪水により子吉川、石沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型、昭和59年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
 - (4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成29年1月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。
2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和4年9月30日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
・秋田河川国道事務所：子吉水系子吉川、石沢川
 - (3) 実施区間
【秋田河川国道事務所】
・子吉川
左岸：秋田県由利本荘市吉沢字根川原2番1地先から海まで
右岸：秋田県由利本荘市吉沢字百地2番地先から海まで
・石沢川
左岸：秋田県由利本荘市島川字仲真田223番の1地先から子吉川合流点まで
右岸：秋田県由利本荘市上野字蛇田59番地の1地先から子吉川合流点まで
 - (4) 算出の前提となる降雨
・年超過確率 1/10 (子吉川流域の2日間の総雨量 153.6mm)
・年超過確率 1/30 (子吉川流域の2日間の総雨量 188.9mm)
・年超過確率 1/50 (子吉川流域の2日間の総雨量 205.2mm)
・年超過確率 1/100 (子吉川流域の2日間の総雨量 227.5mm)
・年超過確率 1/想定最大(子吉川流域の2日間の総雨量 330.0mm)
 - (5) 河道条件：現況
 - (6) 関係市町村 由利本荘市

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R4JHs 307」



1. 説明文

(1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率 1/10、1/30、1/50、1/100、の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水深3m(1階居室浸水相当)以上)を示した図面です。

(2) この水害リスクマップは、現況の子吉川、石沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率 1/10 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/10 (1.0%)、年超過確率 1/30 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/30 (3.3%)、年超過確率 1/50 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/50 (2.0%)、年超過確率 1/100 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/100 (1.0%) の降雨に伴う洪水により子吉川、石沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型、昭和59年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

(4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成29年1月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。

2. 基本事項等

(1) 公表年月日 令和4年9月30日

(2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
・秋田河川国道事務所：子吉水系子吉川、石沢川

(3) 実施区間
【秋田河川国道事務所】
・子吉川
左岸：秋田県由利本荘市吉沢字根川原2番1地先から海まで
右岸：秋田県由利本荘市吉沢字百地2番地先から海まで
・石沢川
左岸：秋田県由利本荘市島川字仲真田223番の1地先から子吉川合流点まで
右岸：秋田県由利本荘市上野字蛇田59番地の1地先から子吉川合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨
・年超過確率 1/10 (子吉川流域の2日間の総雨量 153.6mm)
・年超過確率 1/30 (子吉川流域の2日間の総雨量 188.9mm)
・年超過確率 1/50 (子吉川流域の2日間の総雨量 205.2mm)
・年超過確率 1/100 (子吉川流域の2日間の総雨量 227.5mm)
・年超過確率 1/想定最大(子吉川流域の2日間の総雨量 330.0mm)

(5) 河道条件：現況

(6) 関係市町村 由利本荘市

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。